



人類が 私たちの仕事

2001-2002年度
国際ロータリーのテーマ

RI 会長

リチャードD・キング

第2640地区ガバナー

前田 孝道

事務所 海南市日方1294

〒642-0002 海南商工会議所内

TEL (073)483-0801

FAX (073)483-2266

例会日 毎週月曜日 12時30分

♣第1例会のみ 18時30分

於 海南商工会議所 4F

会長 谷口誠也 幹事 中尾亨平

SAA 前田洋三

会報委員会 ◎吉田昌生

◎荻野昭裕

花畑重靖 大川幹二 柳瀬恵司

横出 廣 山畑弥生 寺下 卓

四つのテスト

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

ロータリーが私の友人 ロータリーが私を磨く ロータリーで私を生かす

海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

第1243回 例会 2001年(平成13年)8月30日(木)
午後6時30分 於 海南市保健福祉センター
3クラブ合同例会 ガバナー公式訪問

1. 開会 点鐘 谷口 誠也会長
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. お客様のご紹介 地区ガバナー 前田 孝道様
地区ガバナー補佐 平尾 寧章様
地区副代表幹事 青木 敏様
長期交換留学生
4. 出席報告 会員総数 71名 出席者数 58名
出席率 84.06% 前回修正出席率 82.62%
5. 会長スピーチ 谷口 誠也会長

本日は、前田孝道地区ガバナー、平尾寧章地区ガバナー補佐、青木 敏地区副代表幹事の皆様をお迎えしたガバナー公式訪問・3クラブ合同例会に沢山の方々が出席していただき、ありがとうございました。

例会に先立ち、各会長・幹事におけるガバナー懇談会があり、ロータリーの将来について話し合いました。ガバナーの指導をいただき、より良い活動を進めていかなければなりません。私たちの任期中にしなければならないことも沢山残っています。皆様のご協力をお願いします。

前田ガバナーのご健康とご活躍をお祈り申し上げ、歓迎のご挨拶といたします。

6. 幹事報告

○メーキャップ

8月17日 和歌山中RC 中村 雅行君

8月23日 海南西RC 中村 雅行君

8月23日 和歌山城南RC 田村 健治君

○例会臨時変更のお知らせ

有田南RC 9月11日(火)→9月13日(木)

PM 6:30~「橘家」(ガバナー公式訪問)

有田2000RC 9月12日(水)→9月13日(木)

PM 6:30~「橘家」(ガバナー公式訪問)

粉河RC 9月12日(水)→9月12日(水)

PM 7:00~「野半の里酒蔵ホール」(観月例会)

和歌山南RC 9月21日(金)→9月21日(金) PM 6:30~

「和歌山ターミナルホテル」

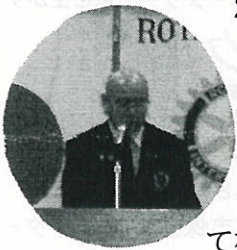
7. 2640地区前田孝道ガバナーの紹介

海南RC 森 泰皓会長

E-mail : rotary@kankyo.co.jp

URL : http://www.kankyo.co.jp/rotary/kainan-east

8. ガバナー挨拶



2640地区 前田孝道ガバナー
国際ロータリー第2640
地区2001～2002年度ガ
バナーの前田です。21世
紀に入り、新千年期の初頭
を飾る今期、皆様とロータ
リー活動を共にし、こうし
て初めて3クラブ合同による

公式訪問をさせていただきますことを大変光栄に思います。

さて、今日の5時より約1時間、海南RC、海南西RC、海南東RCの会長・幹事様と懇談をさせていただきました。あらかじめ各クラブの活動状況資料も頂いており、ある程度は承知していましたが、改めて会長・幹事懇談会でクラブの皆様のご活動や状況を把握させていただいたような次第です。

私は昨年2月、突然クラブ会長・幹事、その他の理事数人の訪問を受け、ガバナーノミネー就任への要請を受けました。もとよりその任に非ずとて再三お断りしましたが、クラブの満場一致の賛同で決まった事で、是非受けてほしいと強く要請され、やむなくお受けすることになりました。以来、種々の研修の後、本年2月、米国のアナハイムでの世界164ヶ国、530人のノミネーとその配偶者・本部役員、スタッフ併せて1,400人、1週間にわたる「地獄の研修」の異名のある国際協議会を経て、この7月1日より1年間、ガバナーとしてその責任を全うすることとなりました。

さて、今日、私たちを取り巻く内外の諸情勢はすこぶる厳しいものがあります。先に小泉総理も「これからは2、3年厳しい時代が続くと思うが、国民の皆さんには耐えていただかなければならない」と不況の到来を告げておられます。厳しい時代に相応した態勢を持って臨まねばなりません。

昔、戦国時代、中国地方(山陰)に尼子勢という部族がありました。尼子勢の武将 山中鹿之助は「憂きことの 尚この上に積もれかし 限りある身の 力ためさん」の歌を詠み、困難な時代の幾多の難関を乗り越えていったとの故事が残されています。私たちもこの歌の心を心に秘め、あらゆる困難を越えて参りたいと思います。また、昔から言われている言葉に「ピンチはチャンス」というのがあります。場合によっては、ピンチをチャンスととらえ、打ってでるのもあり得ることであります。いずれにしても我々ロータリアンは社会の指導者として毅然として、今後も節度ある対応をしてまいりたいと思います。

私は今日、ガバナーとしてRI会長のリチャードD・キングさんの示されたRIテーマについ

て語り、本年度のRIの方針についてお話しねばなりません。本年度のRIテーマは「人類が私たちの仕事」です。これは今から150年前ほど昔イギリスのチャールズ・ディケンズという作家が書いた人気物語「クリスマス・キャロル」(1343刊)からの引用で、血も涙もないケチで薄情な事業家エベネザー・スクルージのところへ昔の仲間シェコブ・マーレイが7年後に幽霊になって出てきて、自分は生きているとき非情なことばかりしたが、もっと人々のために喜ばれること、役に立つことをすべきで「人類が私たちの仕事」だったんだ！と嘆きます。そしてその後出てきた精霊からスクルージは夢うつつの間に過去・現在・未来の自分の姿を見せられるのです。スクルージの死後、誰もその葬儀に来てくれる者は無く、召使たちはさんざんスクルージの悪口を言いながら身ぐるみはがして何もかも持っていってしまうという寂しい光景です。スクルージは驚きやがて目覚め、結果、別人のように好人物になり召使たちや皆からも好かれるようになるというものです。

私たちが「人類の福祉に役立つこと」をしようと思えば、多くの会員に入会をうながし、優れた人材の養成に努めねばなりません。また、多くの人を救うためには豊かな財政を必要とします。RI会長リチャードD・キングさんは会員減少の危機的時期にある国際ロータリーを立ち直らせ、ロータリー百周年の2005年までに世界のロータリアンを118万人から150万人にするために会員増強を呼びかけています。これは決して強制ではありません。私たちロータリアンは、この呼びかけに応じ、最善の努力をしたいと思えます。キングさんはこの他にもいろいろ述べられています。例えば全世界の歴史においてこれまで紛争の種になってきた、政治・利害・宗教への反省から、非政府・非営利・非宗教の組織になることが最も重要であるとか「ロータリーの全世界での追求」等々です。そしてクラブを挙げてRI会長賞に挑戦していただきたいと思えます。内外ともに厳しい状況ではありますが、共に頑張りましょう。当クラブの発展と更なる皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

9. 次回例会ご案内

平成13年9月10日(月)PM12:30～

於 和歌山リサーチ・ラボ

会員卓話 新会員 平野泰宏君

10. 閉会点鐘

▼▲▲▲ ニコニコ・米山・BOX ▲▲▲▼

ニコニコ会員全員から戴きました